



## 学会誌 投稿規程

### 1) 投稿資格

本誌への投稿は本会会員に限る。連名の場合は少なくとも著者の一人が本会会員であること。ただし、本会が依頼する場合にはこの限りではない。なお、各号の種類別原稿(論文(論説)、研究ノート、水環境フォーラム、書評および資料)への同一著者による掲載はそれぞれ1本を限度とする。

### 2) 投稿原稿の種類

論文(論説)、研究ノート、水環境フォーラム(水と環境にかかわる地域と海外の事例紹介)、書評および資料とし、いずれも未発表のものに限る。ただし、卒業論文、修士論文は未発表とみなす。投稿原稿は和文または英文とする。論文(論説)はできあがり8ページ以内、研究ノート、水環境フォーラムおよび資料は5ページ以内、書評は2ページ以内とする。1ページの分量はおおよそ、和文2,200字、英文700ワードとなる。A4の2段組みで編集する。図表、表題等のスペースを考慮に入れ、実際のページ数を想定すること。

### 3) 原稿の書き方

本学会所定の「執筆要領」にしたがうこと。図表等は解像度240dpi以上とすること。

### 4) 超過原稿

規定ページ数を超える原稿については、著者は1ページにつき6,000円を負担する。

### 5) 原稿の査読

原稿の査読 論文(論説)について、編集委員会は査読を専門家に依頼する。その結果を受けて、編集委員会は採否を決定する。必要に応じて、著者に修正(原稿種類の変更を含めて)を求めることがある。他の原稿も必要に応じ、内容や表現の修正を求めることがある。なお、受理した原稿は返却しない。

### 6) 原稿の提出方法

本学会ウェブサイト内「お問い合わせフォーム」より「論文等の投稿」を選択し、フォーム内の必要事項に記入の上、「送付状」(Wordファイル、「お問い合わせフォーム」よりダウンロード可)、「投稿原稿」(WordファイルおよびPDFファイル)、「図表データファイル」(本文原稿とは別にそれぞれのファイルを作成すること)をそれぞれアップロードする形式で投稿すること。

### 7) 著作権の帰属

本誌に掲載された論文(論説)、研究ノート、水環境フォーラム、書評および資料、すべての著作権は、水資源・環境学会に属する。以下の行為は認められない。

①著者がPDFファイルを個人ウェブサイトからダウンロード可能にすることや、メーリングリストで配信するなどして、大量に、または不特定多数に配布すること。(ただし、学会との間で機関アーカイブとして別の取り決めがある場合は認める。)

②著者がPDFファイルそのもの、またはその印刷物を有料で販売すること。



8) **異体字や外字の変換について**

本誌をインターネットで公開する際、HTML形式で抄録を公開する。HTML形式でのファイルは、機種依存文字、異体字や外字、一部の漢字など正しく表示できないため、検索用のデータに限り、該当文字への置換えを編集担当者が行うこととする。(例: 高橋→高橋)